

利用規約

GOB 株式会社(以下、当社)が「meal for bridge」と命名し提供するサービス(以下、「本サービス」)の利用は、本利用規約(以下、「本規約」)に準拠します。当社が書面でこれと異なることを明示的に合意しない限り、当社と利用者(第1条で定義する)のすべての取引は本利用規約の条項に基づいて行われ、これに従うものとします。

1. 利用条件

本サービスを利用するゲストとしての旅行者(以下、「ゲスト」)及び日本に居住しているホスト(以下、「ホスト」といい、ゲストとホストを併せて「利用者」という。)は、いずれも18歳未満(日本法における未成年)を同伴する家族として申し込むものとし、成年のみによる利用はできません。未成年が本サービスを利用するには、法定代理人が同意し、ゲストとホストとの間で契約が成立した食事イベント(以下「本件イベント」といいます)に成年が同伴する必要があります。本サービスを利用することにより、利用者は、未成年である場合は、法定代理人の同意を取得していること、同伴する監督者が成年であること、および利用者が入力するすべての情報が真実であることを表明し、保証するものとします。

2. 本サービスの内容

本サービスは、ゲストおよびホストが、相互の交渉を通じて食事に関する契約を締結する機会を提供するものです。ゲストとホストの食事に関する契約は、取引条件に関する双方の意思が合致したときに成立します。利用者は、取引条件をよくご確認し、取引を行うかどうかは自身の判断で行ってください。

3. 会員登録

本サービスを利用するためには、ゲストおよびホストは、当社が別途定める会員登録手続を行う必要があります。

4. 表明保証

ホストは、本サービスの利用に際して、許認可等が必要になる場合には、当該許認可等の取得等、必要な手続を行っていることを表明し、保証するものとします。

5. 遵守事項

本サービスの利用を契機としてゲストとホストの間で契約が成立した場合は、取引条件に従い互いに誠実に義務を履行するものとします。

6. 手数料

ゲストとホストの間で食事に関する契約が成立した時点で、別途当社が定める手数料の支払義務がゲストおよびホストに発生します(以下、ゲストに発生する手数料を「ゲスト分手数料」、ホストに発生する手数料を「ホスト分手数料」といいます。)

7. 食事代金

ゲストは、本件イベントの 2 日前（以下「キャンセル期限」）までに、ゲストとホストの間で成立した契約に従い、当社に対してゲスト分手料および食事代金を支払うものとします。当社は、当該食事代金から、ホスト分手料を差し引いてホストにお支払いします。ゲストが、キャンセル期限までに当社に対して食事代金を支払わなかった場合には、ゲストとホストの間で成立した契約はキャンセルされたものとして取り扱われ、ゲスト及びホストはあらかじめこれに同意します。

8. ゲストによるキャンセル

- (1) ゲストは、キャンセル期限までに、ホストとの間で成立した契約をキャンセルした場合は、ゲスト分手料および食事代金の支払義務を負いません。既にゲストがゲスト分手料および食事代金を当社に支払済みである場合、当社はゲストに対して、支払いを受けたゲスト分手料および食事代金の全額を返金します（ただし、返金に伴って生じる振込手数料等はゲストの負担となります。）。
 - (2) ゲストは、キャンセル期限後にホストとの間で成立した契約をキャンセルした場合は、ゲスト分手料および食事代金の返金を受けることはできません。当社は、食事代金からホスト分手料を差し引いて、ホストにお支払いします。
 - (3) ゲストまたはホストが、本件イベントの会場に現れなかった場合は、ゲストとホストの間で成立した契約はキャンセルされたものとして取り扱われ、ゲスト及びホストはあらかじめこれに同意します。この場合、当社は、前項にしたがって手数料および食事代金を清算します。
-

9. ホストによるキャンセル

ホストが、ゲストとの間で成立した契約をキャンセルした場合は、ゲストは、ゲスト分手料および食事代金の支払義務を負いません。既にゲストがゲスト分手料および食事代金を当社に支払済みである場合、当社はゲストに対して支払いを受けたゲスト分手料および食事代金の全額を返金します。返金に伴って生じる振込手数料等は、ホストに負担いただきます。

10. チャージバック

- (1) 当社は、ゲストの苦情を受け、ホストが本規約に違反したと合理的に判断する場合には、ゲストが当社に対して支払ったゲスト分手料および食事代金を全額ゲストに対して返金することができるものとします。この場合、ホストに対して食事代金は支払いません。返金に伴って生じる振込手数料等は、ホストに負担いただきます。
- (2) ゲストは、前項に規定するチャージバックを受けるためには、本件イベントの翌日から 1 週間以内に当社に対して連絡をしなければなりません。この期限をすぎた場合、ゲストは、チャージバックを受ける権利を放棄したものとみなされます。
- (3) 当社は、前第 1 項に基づき食事代金をホストに支払わないと決定した場合、当該事実及びその理由をホストに通知します。
- (4) ホストは、当社が食事代金を支払わないと決定したことに異議がある場合、前項の通知を受けた日の翌日から 1 週間以内に、当社に対して異議を申し出なければいけません。この期限をすぎた場合、ホストは、食事代金を受ける権利を放棄したものとみなされます。

11. 責任の制限

- (1) 当社は、本規約に定めるものを除き、ゲストおよびホスト間の契約には一切関与しません。当社は、当社の故意または重過失に起因する場合を除き、本サービスまたは meal for bridge ウェブサイトを通じたホスト、ゲスト、およびその他の利用者の行為について一切の責任を負いません。ゲスト、ホスト、個人、家族を問わず、本サービスの利用は自己責任です。当社は、利用者の行為に関していかなる表明または保証も行いません。さらに、利用者は、利用可能なコンテンツ、イベント、商品、またはサービスの使用または信頼に起因または関連して引き起こした、または引き起こされたと主張されるいかなる損害または損失についても、当社の故意または重過失に起因する場合を除き、当社が直接的または間接的に責任を負わないことを認め、同意するものとします。
- (2) 当社は、本件イベントの内容には一切関与せず、利用者の食中毒、アレルギーやその他の病気について一切の責任を負いません。当社は、メニューに特定のアレルゲンが含まれていないことを保証したり、様々な食事制限に完全に対応することを約束したりすることはできません。
- (3) ホストまたはゲストの遅刻、参加者の変更、本件イベントでの実際の食事代金が、予めゲストが支払った食事代金を超える場合等、ホストとゲストの間でトラブルその他の問題が発生した場合は、当事者の責任において解決するものとし、当社は一切の責任を負いません。

12. 禁止事項

- (1) 利用者は、本サービスの利用前、利用中、利用後を問わず、商行為、スパム行為、勧誘行為、または違法行為を行ってはならないものとします。本サービスの利用中、利用後を問わず、差別、ハラスメント等の行為を行ってはならないものとします。当社のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為を禁止します。
- (2) 利用者は、交際又は性的な出会いを目的とし本サービスを利用することはできません。
- (3) ホスト、ゲストまたは当社を含む他者の権利、利益若しくはプライバシーを侵害し、または有害な内容を投稿してはならないものとします。
- (4) いかなる手段によっても、本サービスに損害を与え、これを使用不能にし、またはこれを妨害してはなりません。
- (5) 利用者は、本サービスの利用により得た情報に基づき、本サービスの利用を回避するために本サービス以外の手段により相手方に連絡を取ってはならないものとします。
- (6) 当社は、利用者が前条に違反した場合、当該利用者による本サービスの利用の停止、会員登録の取消しその他当社が合理的に必要と判断する措置を採ることができるものとします。

13. 知的財産権

- (1) 利用者が本サービスの利用にあたって掲載した写真、動画、文書その他のコンテンツ（以下「利用者コンテンツ」といいます。）は、当社による本サービスの運営または本サービスの関する広告宣伝に必要な範囲で、当社または当社が指定する第三者が利用（複製、改変、公開、配信その他の方法による利用を含みます。）することができるものとします。
 - (2) 利用者は、利用者コンテンツが第三者の知的財産権その他の権利または利益を侵害しないものであることを自らの責任で判断するものとします。利用者は、利用者コンテンツに関して第三者との間で紛争が発生した場合には、自らの費用と責任で解決するものとします。
 - (3) 当社は、利用者コンテンツの内容が本規約に違反すると判断した場合、利用者コンテンツを掲載した利用者の利用者の会員登録が取り消された場合、その他当社が本サービスの運営上合理的に必要と判断した場合、事前の通知なく当該利用者コンテンツを変更または削除することができるものとします。
 - (4) 利用者は、当社に対して著作権人格権を行使することができないものとします。
-

14. 利用規約の変更

当社は以下の場合には、利用者の個別の同意を要せず、本規約を変更することができるものとします。

- 本規約の変更が利用者の一般の利益に適合するとき
- 本規約の変更が本サービス利用の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき

当社は利用者に対し、上記による本規約の変更にあたり、事前に、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を当社のウェブサイトを通じて通知します。

15. 第三者への事業譲渡

当社は本サービスにかかる事業を第三者（関西電力株式会社およびそのグループ会社を含みます。）に譲渡（事業譲渡、会社分割その他態様の如何を問わないものとします。）した場合には、当該譲渡に伴い利用契約上の地位、本規約に基づく権利及び義務並びに利用者の登録情報その他の顧客情報を当該譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、利用者は、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。

16. 損害賠償

利用者が故意又は過失によって当社および利用者を含む他人の権利又は法律上保護される利益を侵害した場合は、これによって生じた損害を賠償する責任を負います。

17. 反社会的勢力排除

1. 「反社会的勢力」とは、以下の者を意味します。

(1) 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、その他上記に準ずる者

(2) 自ら又は第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、脅迫的な言動をし又は暴力を用いる行為、虚偽の風説を流布し又は偽計を用いて相手方の信用を毀損し又はその業務を妨害する行為、その他上記に準ずる行為を行う者

2. 利用者は、以下の者ではなかったこと及び将来にわたっても該当しないことを表明し保証します。

(1) 反社会的勢力

(2) 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有する者

(3) 不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有する者

(4) 反社会的勢力に対する資金提供又はこれに準ずる行為を通じて、反社会的勢力の維持、運営に協力又は関与する者

(5) 反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有する者

3. 当社は、利用者が前項の表明及び保証に違反した場合、当該の利用者に対する何ら催告を必要とすることなく、本契約を解除し、これにより生じた損害の賠償を請求することができ、かつ利用者は自身が負うあらゆる義務につき期限の利益を失い、直ちに支払うものとします。また、かかる解除を行った当社は、これによって本条に違反した利用者に損害が生じてもこれを賠償ないし補償する義務を負いません。

18. その他

本規約は、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとし、当社および利用者は、本規約に起因し、本規約に基づき、または本規約に関連して生じる一切の紛争（契約外の義務に関する紛争を含みます）について、日本の裁判所の専属的合意管轄に服することに合意するものとし、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

本利用規約は日本語で作成され、英語に翻訳されています。日本語の文章が原文であり、英語の文章は参考のためのものです。この2つの文章の間に矛盾や齟齬がある場合は、日本語の文章が優先するものとします。

19. お問い合わせ

利用者が本サービスの利用に関連して当社に連絡を取りたい場合は、以下までご連絡ください。

Eメール：ayako.harada@gob-ip.net

WhatsApp：+81 70 8430 5414